

令和5年度 NPO・市民活動ネットワーク研修
多分野でつながる強みを活かした協働実践を考える
開催要項

1 目的

地域の福祉・生活課題が多様化している中、NPO 団体や社協は、それぞれが持つ役割や強みを活かして地域住民のニーズに沿った支援を展開してきました。

しかし、災害の頻発化やコロナ感染症をきっかけとした生活形態、価値観の変化など、地域の状況が日々変化していく中で、地域住民が安心して住み続けることができるための地域づくりを進めていくためには、多分野との協働実践がより一層必要となっています。

そのため本研修は、各地域で取り組んでいる協働の実践事例を通して、改めて多機関協働の意義を学び、協働をする中でそれぞれの組織・団体等がもつ役割をチームとして発揮するための方法を考えることを目的に開催します。

2 主催 社会福祉法人福島県社会福祉協議会

3 日時 令和6年3月13日（水） 13:00～16:00

4 開催方法 オンライン（zoom）

5 参加対象 ①NPO・市民活動団体スタッフ、市町村社会福祉協議会職員、その他中間支援組織の職員 等
②zoom の操作に問題がない方（カメラ・マイクが使える方）

6 定員 40名

7 参加費 無料

8 講師・プログラム

◆講師 認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
理事・事務局長 後藤 麻理子 氏

◆プログラム

時間	内容
12:45～13:00	zoom 入室
13:00～13:05	開会・オリエンテーション
13:05～13:25 (20分)	導入 地域住民が安心して住み続けることができるための地域づくりに向けて、多機関協働をする中で、それぞれの組織・団体等がもつ強みや役割をチームとして発揮させていくことの重要性を学びます。

13:25～13:35	全体休憩
13:35～14:40 ※質疑応答含む	実践発表・トークセッション 各地域で取り組んでいる協働実践の事例を通して、組織・団体等がもつ役割や強みをチームとして発揮するための工夫を学びます。 ※県内団体（調整中）
14:40～15:40	情報交換会 ブレイクアウトルームを使用し、組織・団体等がもつ役割や強みをチームとして発揮するためのコーディネーションについて考えます。
15:40～16:00	全体まとめ
16:00～	閉 会

9 参加申込みについて

- ①下記 URL より Google フォームでお申込みください。
- ②1人ずつお申込みください。
- ③オンライン環境等の理由により1台の端末から複数名が参加する場合は本会にご連絡ください。
- ④研修前日までに、zoom 参加のための ID、パスワード及び資料を参加申込者へメールで送付しますので、参加申込時に送信先となるメールアドレスを入力してください。

申 込 先 (Google フォーム) : <https://forms.gle/nn2xeuVRV8RAuR6X6>

申込締切 : 令和6年3月5日 (火)

10 中止・延期等について

本県において地震や台風等の災害が発生した場合は、研修を中止または延期とする場合があります。中止・延期等のお知らせは福島県社会福祉協議会ホームページにも掲載いたしますのでご確認ください。なお、予定通り開催する場合は、案内はいたしませんのでご承知おきください。

11 個人情報の取扱いについて

参加申込書に記入いただいた個人情報は、本研修の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。なお、本研修の参加者名簿に所属・役職名・氏名を掲載いたしますので、予めご了承ください。

12 受講にあたって

- ①zoom での録画はお断りいたします。
- ②参加者の PC やネット環境、zoom についての操作など zoom についての質問にはお答えできかねます。
- ③zoom に参加中、参加者のネット回線が切れた場合は再度ログインをお願いします。その間、研修は進みますので、ご了承ください。
- ④zoom 参加により利用端末に不都合が生じてても、本会では責任を負いかねます。

13 問合せ先

福島県社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティアセンター（担当：北村・福地）

住 所：福島市渡利字七社宮 1 1 1

電 話：024-523-1254 F A X：024-523-4477

メールアドレス：vc@fukushimakenshakyo.or.jp